

第12回山口市議会議会改革検討協議会 会議報告書

開催日時	令和2年3月13日(金) 12:30 ~ 12:41				
開催場所	第1委員会室				
出席者	○会長 重見秀和(県都創生山口) ○副会長 富田正朗(自由民主党山口) ○委員 藏成幹也、湊和久(自由民主党山口)、瀧川 勉、山本貴広(県都創生山口)、 其原義信(公明党)、氏永東光(高志会)、尾上頼子(日本共産党)、 山見敏雄(市民クラブ)、中野光昭(チームみらい共創) ○委員外議員 竹中一郎(山口維新の会)、植野伸一(継続力の会)				
記録者	書記 金田	欠席者	なし	傍聴	(一般) 0名 (報道) 4名

以下のとおり概要を報告します。

1 第11回協議会報告書について

副会長から協議内容を説明。出席委員で確認し、意見及び修正なし。

2 確認事項

(1) 政務活動費について

→ 以下の4点について確認された。

- ・政務活動費の支出にあたっては、引き続き、その透明性を確保すること
- ・改めて議員自ら政務活動に対する理解を深めていくこと
- ・「政務活動費の手引き」について、過去の判例等を参考に政務活動のあり方を再確認したうえで、按分の考え方も取り入れながら見直しを行うこと
- ・政務活動費の額、透明性の確保(領収書の公開)については、当面は現行のままとするが、改正した手引きによる政務活動費の運用状況、支出状況等を勘案し、改めて議論すること

→ 答申案作成

3 答申案について

これまでに(本日の会議を含む)確認された22項目及び中間答申2項目の答申書案について確認された。

<答申>

- 諮問事項1-2 定数と報酬について(議員報酬)
- 諮問事項3 子育て世代の議員への報酬額の配慮
- 諮問事項4 議会活動の充実について(交通費支給)
- 諮問事項5 議員交通費弁償について
- 諮問事項6 会派による代表質問のあり方(会派とは、代表質問の意義)
- 諮問事項7 会派制の再考

- 諮問事項 8 市民と議員の意見交換の場づくり（双方向の懇話会や議会モニター制度）
- 諮問事項 9 公聴会
- 諮問事項 10 市民と議会の対話集会
- 諮問事項 11 議会モニター制度
- 諮問事項 12 施策の充実強化（要望書の提案・提出の促進）
- 諮問事項 13 陳情の取り扱い
- 諮問事項 17 一般質問は政策提言に
- 諮問事項 18 1日1常任委員会の開催
- 諮問事項 19 常任委員会の見直し（一般質問の廃止等）
- 諮問事項 20 闊達な自由討議
- 諮問事項 21・22 委員会補助資料の公開、傍聴者（委員会）への資料提供
- 諮問事項 23 委員会会議録、ネット中継
- 諮問事項 24・25・26 政務活動費（支出範囲の拡大、増額、透明化）、政務活動費（領収書等の公開）政務活動費の使用基準明確化

< 中間答申 >

- 諮問事項 1-1 定数と報酬について（議員定数）
- 諮問事項 2 議員定数について

4 まとめ及び次回協議に向けた確認事項等

- ・フォーラムについては、講師に対し開催時期等の打診をしているが、新型コロナウイルス感染症の状況もあり、返答がくるという状況ではない。
- ・諮問された項目としては、倫理条例に関する事項が残っている。
- ・新型コロナウイルス感染症の状況をみて、フォーラムや倫理条例に関する協議を再開。

※会議終了後、正副会長から正副議長へ答申

次回の開催日時は未定。必要に応じて開催。